

科目名	歴史Ⅱ History II			担当教員	権藤 典明 (窓口教員：河野通弘)		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	16120013	単位区分	履修単位
学習目標	我が国の歴史の展開を、我が国を取り巻く国際環境などとも関連づけながら世界史的視野に立って総合的に考察させ、我が国の文化、伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。						
進め方	プリントを用いて講義を行い、歴史的事象の背景や因果関係、およびその影響などについて解説する。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. 日本の原始・古代 (1) 旧石器文化・縄文文化・弥生文化(2) (2) 古墳文化と大和政権(2) (3) 律令国家の形成(3) (4) 平城京の時代(3) (5) 平安京の時代(4)			旧石器文化、縄文文化、弥生文化、古墳文化、大和政権、律令国家、平城京の政治、平安京の政治について基本的な事項を理解する。 学習・教育目標：(A-1)			
	前期中間試験(2)						
	2. 日本の中世 (1) 鎌倉幕府の成立(4) (2) 武家の社会(2) (3) 室町幕府の成立(4) (4) 戦国大名の登場(4)			平氏政権、鎌倉幕府、元寇、南北朝、室町幕府、戦国時代について基本的な事項について理解する。 学習・教育目標：(A-1)			
	前期末試験						
	3. 日本の近世 (1) 織豊政権(2) (2) 幕藩体制の成立(3) (3) 社会・経済の発展(3) (4) 幕政の展開(3) (5) 開国とその影響(3)			織豊政権、幕藩体制、近世における経済・社会の発展、幕藩体制の動揺と三大改革、開国について基本的な事項を理解する。 学習・教育目標：(A-1)			
	後期中間試験(2)						
	4. 日本の近代 (1) 明治維新(2) (2) 自由民権運動と立憲国家(4) (3) 日清戦争と日露戦争(3) (4) 大正デモクラシー(3) (5) 第1次世界大戦と日本(2)			明治維新、自由民権運動、立憲国家の成立、日清戦争、日露戦争、憲政擁護運動、政党政治、第一次世界大戦とその後の国際関係について基本的な事項を理解する。 学習・教育目標：(A-1)			
後期末試験							
試験返却(1)							
評価方法	評価は年4回の定期試験の成績を90%、受講態度を10%で行う。成績不振者には再試験を実施する。学習項目の全体評価への重みは、1~4のそれぞれについて25%とする。						
履修要件	特になし						
関連科目	歴史Ⅰ(1年) → 歴史Ⅱ(2年) → 人文科学Ⅲ(4年)						
教材	教科書：図説日本史(東京書籍)						
備考							